

<新潟駅周辺整備事業とは>

日本海側の拠点にふさわしい都市機能の強化に向けて、鉄道在来線の高架化や幹線道路、駅前広場等の都市基盤をはじめとした、駅周辺市街地の総合的な整備を図るものです。

<新潟駅周辺整備事業の経緯>

(全体, 駅前広場, 連続立体交差事業等)

平成4年度	新潟県・新潟市共同調査開始
平成10年度	「新潟駅周辺整備基本構想」公表
平成13, 14年度	新潟駅 駅舎・駅前広場計画提案競技 実施 H13:市民意見の聴取, 作品募集開始 H14:市民意見交換会, 公開審査, 最優秀作品選定
平成13~16年度	「新潟駅周辺整備計画素案」の公表, 説明会, 市民ワークショップなどの実施
平成16年度	新潟駅前広場基本計画策定(万代, 南口, 高架下交通広場)
平成17年度	「新潟駅周辺整備計画」都市計画決定
平成18年度	連続立体交差事業, 都市計画道路(3路線) 事業認可
平成19年度	政令市移行に伴い連続立体交差事業の事業主体が県から市へ移管
平成21年度	新潟駅南口広場第一期工事完了
平成23年度	連続立体交差事業及び関連事業計画の見直し
平成27年度	新潟駅万代広場, 高架下交通広場 事業認可

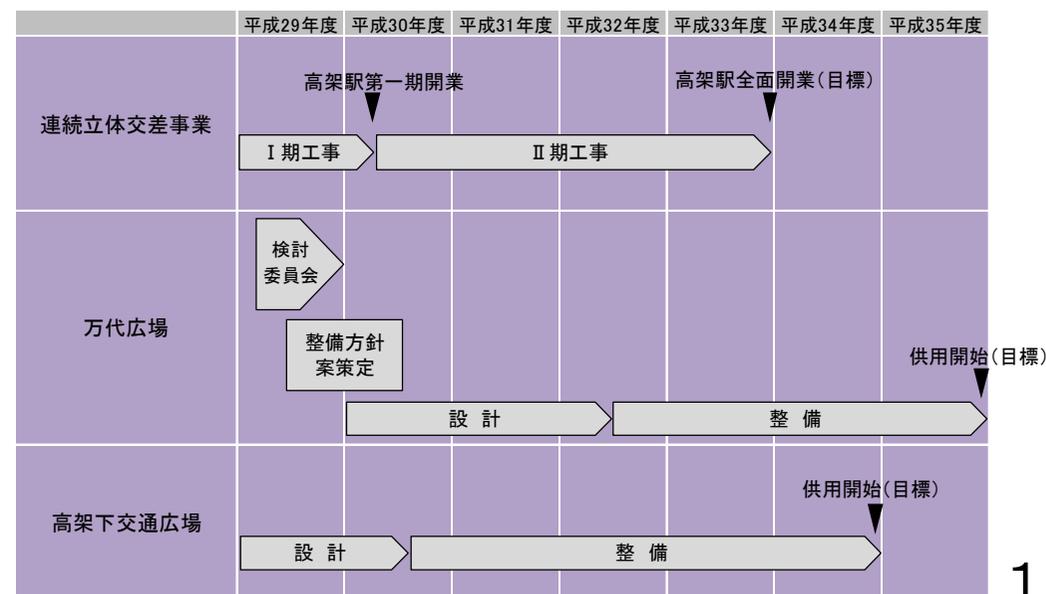
(今後の予定, 目標)

平成30年度	高架駅第一期開業
平成33年度	高架駅全面開業
平成34年度	高架下交通広場 供用開始
平成35年度	新潟駅万代広場 供用開始

- 連続立体交差事業** 在来線の高架化 延長約2.5km
踏切の除却2箇所
- 幹線道路整備事業** 7本の都市計画道路整備
(うち, 鉄道横断新設道路3本)
- 駅前広場整備事業** 万代広場約18,500㎡, 高架下交通広場約4,000㎡
南口広場約14,000㎡(H21完了)



<全体スケジュール(駅部)>



<平成13, 14年度 新潟駅駅舎・駅前広場計画提案競技を実施>

・駅舎・駅前広場に対する市民の意見が具体的に盛り込まれた「市民の想い」を応募要項別冊に位置付け、応募者が市民意見を反映できるものとした。

市民と共に計画を熟度化



最優秀賞受賞作品の基本コンセプト

『人, 交通, 自然が気持ちよく循環する「都市の庭」』



<平成16~24年度>

- ・前面道路の一方通行を維持, タクシー・送迎車両進入路を修正
- ・冬季対策の充実を図るため防風壁等を配置
- 【中央広場のデザイン(新潟らしさ)】
- ・“柳都”新潟を象徴するシダレヤナギ
- ・“水都”新潟をイメージした水景施設
- ・既存ガス灯の再配置



市民と共に時代に即した計画へ

<平成26年度>

- ・南北方向のペDESTリアンデッキ整備は, 社会情勢の変化をみながら検討することとした



万代広場鳥瞰1



※整備イメージ(今後の検討・協議により変更の可能性があります)

駅舎1階から万代広場を望む



※整備イメージ(今後の検討・協議により変更の可能性があります)

2階デッキから万代広場を望む

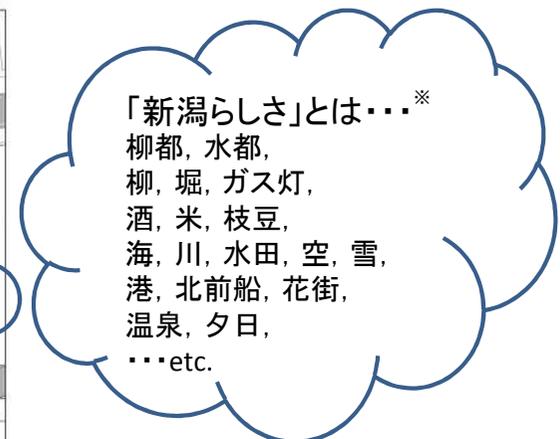


※整備イメージ(今後の検討・協議により変更の可能性があります)



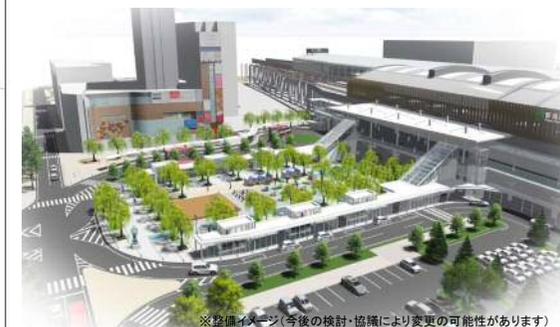
＜新潟駅周辺(万代側)の位置付け＞
広域交流拠点機能の強化

＜新潟駅周辺(南口側)の位置付け＞
広域交流の玄関口としての
交通ターミナル機能の強化



※計画提案競技作品で提案されたイメージや
市民意見で挙げられた新潟らしさ

万代広場鳥瞰2



※整備イメージ(今後の検討・協議により変更の可能性があります)

万代広場から高架下交通広場を望む



※整備イメージ(今後の検討・協議により変更の可能性があります)